

リ サ イ ク ル 計 画 書 (詳細設計)

業務成果として、設計業務の受注者が作成し報告書に添付

1. 設計概要

発 注 機 関 名	千葉市水道局水道事業事務所
委 託 名	配水管更新実施設計業務委託 (緑 8 - 1)
履 行 場 所	千葉市緑区越智町地内外
設 計 概 要 等	配水管更新設計 L=3.1km
工事着手予定時期	令和 9 年度

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材	① 利 用 量	② 現場内利用 可能量	③ 再生材利用 可能量	④ 新材利用 可能量	⑤再生資源利用率 (②+③) / ①×100	備 考
土 砂	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発 生 量	⑦ 現場内利用 可能量	⑧ 他工事への 搬出可能量	⑨ 再資源化施設 への搬出可能量	⑩ 最終処分量	⑪現場内利用率 (⑦/⑥×100)	備 考
建設発生土							
第1種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3		地山m3	%	
第2種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3		地山m3	%	
第3種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3		地山m3	%	
第4種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3		地山m3	%	
泥土 (浚渫土)	地山m3	地山m3	地山m3		地山m3	%	
合 計	地山m3	地山m3	地山m3		地山m3	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン		%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン		%	

※ 建設発生土の区分 (既存資料から判断するものとする)

①第1種建設発生土 ; 砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土 ; 砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土 ; 通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土 ; 粘性土及びこれらに準ずるもの。(第3種建設発生土を除く)

⑤泥土 (浚渫土) ; 浚渫土のうち概ね q c 2 以下のもの。

※ 建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※ 利用・搬出可能量は、現時点で算出可能なものを記載する。

※ 建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。